

続きまして、岩崎雄太部員です。

☆青年部インタビュー！ルー☆



プロフィール

岩崎 雄太（いわさき ゆうた）

1992 年 浦幌町出身

2011 年 帯広柏葉高等学校 卒業

2015 年 北海道教育大学札幌校 卒業

2015 年 帯広信用金庫 入庫

2018 年 帯広信用金庫足寄支店 勤務

一 経歴を教えてください。

大学3年時、就職活動が始まった際に、世の中の様々な方達と接することが出来る仕事に就きたいという思いと、地元である十勝で働きたいという思いから、十勝の企業を中心に就職活動を受け始め、帯広信用金庫に内定を頂きました。入庫後は帯広市内の東支店に配属になり、まずは窓口からのスタートでした。金融業という仕事柄、非常に細かい事務作業、お客様のお金を扱うという責任の重さを苦しく感じてしまうことも何度もありました。しかし、上司・先輩・同僚に恵まれ、辛い時も耐えることが出来ました。出来の悪い部下を見捨てないで面倒を見てくれた先輩には頭が上がりません。

一 業務内容を教えてください。

大きく分けて3つのセクションがあります。営業店窓口・後方の預金担当、外回り営業の渉外担当、貸付事務処理・受付の融資担当です。私は今年で6年目になりますが、金庫生活の半分以上を渉外担当として過ごしました。当初は、会社の看板を背負い自分1人でお客様のもとへ伺うことに大きなプレッシャーを感じておりましたが、皆さん本当に優しく、気遣ってくださり、時にはご指導頂いた事もあります。サラリーマンの私とは違い、社長や事業主の皆様、言うなれば一国の長を務めていらっしゃる方々と接する機会も多くあります。将来の展望、そこに到達するには何をすべきか等、常に高い目標意識と責任感を持って仕事に取り組まれている方々を見ると、自分はこのままではダメだ、もっと意識を変え仕事に対する姿勢を改めなければと、強く刺激を受ける事も多くありました。仕事の事だけではなく、時には社会人としての、時には人生の先輩としてのアドバイスや経験談なども沢山頂き、本当に多くのことを学ばせて頂きました。お客様に育てて頂いたという感謝の気持ちはこの先忘れることはないですし、これからの人生で恩返しをしていきたいと強く思っております。

一 今後の展望について

2年前に足寄に異動して参りましてずっと外回りを務めておりましたが、この春から融資担当へと係替えになりました。セクション毎で仕事の内容は大きく変わりますが、お客様には関係のないことですので言い訳には出来ません。取り扱う商品も多く、定期預金・積立・保険・国債・投資信託・ローン商品・iDeCo・etc…。更には随時新しい商品との入れ替えもあり、全ての知識を満遍なく身につけるといのは骨が折れます。しかし、自分にその商品知識がなかったが故にそのお客様が本当に求めるものを提案出来なかったら、結果として不利益を与えてしまったら、と考えるとそんな弱音も吐いていられないだろうと、常に自分に厳しく言い聞かせております。

足寄に異動してきて、商工会青年部に入部させて頂いてからは、帯広信金も掲げる“地域貢献”というものを、自らも楽しみながら活動させて頂いてます。皆さんとても温かく、面白い方ばかりで、初めての青年部活動が足寄で良かったと心から思います。これからもお客様のため、地域のために、信金職員として貢献していくことを信念として、日々精進していきたいと思っております。

続きまして、高坂友也部員です。

プロフィール



高坂 友也（こうさか ともや）

1989 年 青森県青森市出身

2008 年 青森県立青森工業高等学校 卒業

2012 年 札幌学院大学 卒業

2017 年 北海道警察釧路方面帯広警察署 退職

2017 年 帯広市役所 臨時職員 退職

2017 年 帯広信用金庫 入庫

2019 年 帯広信用金庫足寄支店 勤務

一 経歴を教えてください。

札幌学院大学在学中、札幌市厚別区でコンビニの深夜アルバイト、イタリアン、HBC 放送局のアルバイトを掛け持ちしていました。大学ではサッカー部に入学し、大学生活は部活とアルバイト三昧の日々で充実していました。大学4年時、医薬品会社と航空会社をメインに就職活動をしていましたが、希望外業種しか内定もらえずにいたため進路について悩んでいました。その時にコンビニのアルバイト中強盗に出会い、犯人逮捕に貢献したことから厚別署の警察官から警察にならないか誘われ、卒業同年に受験して警察官になりました。

その後帯広署に配属され、交通違反や窃盗犯逮捕等の業務している際、「この仕事で家族を大事にできるか」、「人のためになる仕事をしたい」と思い、転職をしたい気持ちが強くなりました。当時交際していた現在の妻には大反対されましたが、反対を押し切り、十勝で働きたいと思って様々な企業を受け、十勝に根付いた企業である帯広信用金庫に惹かれ、転職致しました。

一 業務内容を教えてください。

帯広信用金庫の主な仕事として窓口業務、融資業務、渉外業務と3つがあります。現在の私は渉外業務に従事しており、直接企業に訪問して融資相談や保険業務、預かり資産運用の相談等を行っています。時にはお客様のお金や大事な書類をお預かりするため、ミスが許されない緊張感のある業務を心掛けています。

一 今後の展望について

入社4年目になりますが、今年31歳であるため、多くの試験に合格して34歳までには役席、43歳までには管理職になりたいと考えています。昇任するにはあまり時間はないので、1年1年を大切に取組みたいです。また、多くのお客様と出会い、寄り添い、サポートをし、一人のお客様や十勝全域の活性化に繋がるような業務をしていきたいと思っています。

一 印象に残っていること、足寄支店での目標について

私が印象に残っている事業者は、中央支店で担当させて頂いた鉄工部品製造販売の社長です。この社長は十勝管内での機械修理の業務をしており、日頃から忙しい社長です。当時の私は渉外担当者としては新人で営業目標達成のために必死でした。A社長の会社に訪問させていただいた際、忙しいのにも関わらず手を止めて笑顔で迎え入れてもらい、会社の経営状況、社会情勢、私的な話など多くのお話をさせて頂きました。

目標達成のためには何らかの契約をして頂く必要がありますが、A社長から会社経営者ではなく人として対応する大切さを教わりました。その後は、会社内容を知ること、社長や担当者がどんな人物なのか知ることから始めるようにしています。

足寄支店では、一人でも多くのお客様を訪問し、私の名前を覚えてもらうよう取り組みたいと考えています。個人の目標達成や各実績の達成は大切なことですが、高坂友也という信金の人がいたと覚えてもらえるように、誠心誠意頑張ります。